

第6回自給農耕ゼミ（小金井）開催のお知らせ

市民農園や都市農業をもっと広げたい、小金井でエディブル・ウェイ（食べられる道）を作ってみよう、エコミュージアムなまちづくり、雑穀や野菜の在来品種についてもっと知りたい、どのように幸せな暮らしを築くのかなどなど、家族農耕 farming をゆったりと語りあう会です。これからも学習会や栽培実践、読書会などを通し、共に学び合う場を共有しましょう。お気軽にご参加ください。

○ 第6回自給農耕ゼミ（小金井）

○ 日時：7月31日（日）13：30～16：00 集合・解散場所：JR 東小金井駅北口

○ 場所：小金井市関野町、梶野町の玉川上水周辺（定員：15名）

○ プログラム：

話題：屋敷林、都市農地の巡検

案内者：小谷俊哉さん（グリーン・ネックレス）

要旨：梶野町周辺の屋敷林や農地の巡検。

コースイメージ：東小金井駅→梶野公園→スタジオジブリと周辺のジブリが取得したオープンスペース→瀧島さんの屋敷林と農地と賃貸アパートの見事な花壇→築樋→気に広がる武蔵野市の桜堤団地と新しい広場空間→東小金井駅。

○ 協催：カエルハウス運営委員会、

NPO 自然文化誌研究会／植物と人々の博物館／雑穀街道普及会

○ 申込み連絡先： 042-316-1511（カエルハウス運営委員会）または

office@katayamakaoru.net 資料代 300 円

*このゼミの動画、話題資料などは、市民社会の自由、平等、友愛を基本原則として、互いに体験と知識など学び合う環境学習市民連合大学の下記サイトで一般公開します。

<http://www.milletimplic.net/university/civicuues.html>

*内容についてのご質問は kibi20kijin@yahoo.co.jp 木俣美樹男（企画室事務担当）

○ 参加申込みをしてくださった方には詳細な案内をお伝えします。

環境学習市民連合大学は環境学習の理論と実践を普及啓発する目的で、ウェブサイトを作っています。環境学習・保全 NPO 4 団体と 3 個人から出発した市民大学です。主旨は、市民社会の自由、平等、友愛を基本原則として、自らが学び合う環境学習市民連合大学をリンク・ページとして、インター・ネット上で運営することです。ヨーロッパの 12 世紀ルネサンスの先駆けとなった原初の大学は学び合いたい人々の学習者組合でした。教師も学生も互いに学びの自由を守護し合い、共助していました。入学資格、試験、授業料、卒業資格はありません。どなたでも、学び合いたい人々が自由に集まるのです。今この時に、人生における学ぶ意味について改めて考え直したいです。この市民大学は任意無償提供の学習素材、任意寄付で維持します。この提案にご賛同の方々の参加（リンクなど）を広く求めます。よろしくご連絡をお願いします。最近の録画、話題資料メモは上記サイトにあります。